

教育目標 生命と人権の尊重を基盤に、豊かでしなやかな心と身体をもち、主体的に学習し、たくましく生きる子どもを育成する

目指す子ども像

- 進んで学習し、深く考える子
- 自分を大切にし、友だちと助け合い、「思い」を伝える子
- 夢をもって、自ら学び続け、ねばり強く頑張る子

にこにこあいさつ しっかりべんきょう つながるなかま げんきいっぱい えがおいっぱい

目指す教師像

専門職としての自覚をもって、自ら研修に励み、子どもとともに歩む教師

取り組みの重点目標

1 学力の向上

- 子どもが「授業がよくわかる」と実感できる。【90%以上】
 - ・ 授業改善に取組み、「めあて」と「ふりかえり」を毎時間意識して取り組みます。
 - ・ 学んだ力を使って、自ら問題を解決しようとする自立した子どもの育成をめざします。
 - ・ 一人1台端末を有効活用した授業づくりをすすめます。
- 「毎日、決められた時間、家庭学習をしている」【80%以上】
 - ・ 自主学習のすすめ「ぐんぐん」等を活用し、家庭学習と学習習慣の定着（学年×10分以上）をすすめます。
- 「読書をする習慣を身につけている」【80%以上】
 - ・ 学校図書館を整備し利用をうながすとともに、「おすすめの本の紹介」「ブックトーク」「家庭での10分間読書」「ビブリオバトル」等で、読書習慣の定着を図ります。

2 人権・同和教育の充実

- 「学校へ行くのが楽しい」と思える子どもを育てます。【90%以上】
- 「自分には良いところがある」と言える子どもを育てます。【85%以上】
 - ・ 一人ひとりの違いやよさを認め合う仲間づくりに努め、自己肯定感を育みます。
 - ・ 一人ひとりの子どものがんばりや良いところを伝えます。
 - ・ 生活を綴ることで、子どもが自分のせいかつや思いをふりかえる取り組みをします。
 - ・ 福祉教育（手話言語等）に取り組み、他者を理解し、共生する力を育てます。

3 キャリア教育の充実

- 自分から進んで元気に挨拶をする。【85%以上】
 - ・ 職員が、笑顔で挨拶や声かけをします。
 - ・ 児童会で挨拶運動を行う等、自分から挨拶できるようにします。
- 自分の目標や将来の夢を語れる子どもを育てます。【85%以上】
 - ・ 「キャリアパスポート」等を用いて、子どもと対話的に関わり、一人ひとりのキャリア形成に努めます。
 - ・ 家族の仕事の聞き取りや地域企業との連携等を通して、労働や職業に対する興味・関心、社会の形成に参画する意欲を高めます。
 - ・ 子どもたちが将来の目標となるような働き方、総勤務時間の縮減の取組を行います。

4 地域とともに

- 保護者の肯定的回答率【90%以上】
- 安心・安全な学校づくりに取り組みます。【90%以上】
 - ・ 学校だより・学級通信・学校HPで学校の様子を発信します。
 - ・ どの学年も地域の人とともに学習・活動する時間を大切にします。
 - ・ 保護者・地域と協力し、登下校の安全確保、危険箇所の改善要望を行います。また、非常時に対応できる体制の整備を行います。